

1. ≪社会福祉専攻 社会福祉コース≫ (社会福祉士受験資格＋福祉科教諭一種教員免許状 (高校) モデル)

区分	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
総合教育科目	基礎教育 科目	社会福祉入門□☆◎ 情報処理演習Ⅰ☆☆	2 4						2科目 6単位必修
	健康教育 科目	健康・スポーツ☆☆	2						1科目 2単位修得
	コミュニケーション 科目	アメリカの文化と言語Ⅰ★ アメリカの文化と言語Ⅱ	2 2						2科目 4単位以上 修得
	教養教育科目	文章表現☆ 心理学概論□◎△ 人体の構造と機能及び疾病□◎ 社会学概論□△ 教育学概論☆◎△○ 法学(憲法)☆☆ 福祉と教育☆ 教養基礎演習Ⅰ	2 2 2 2 2 2 2 2						必修 6科目12単位 を含む 8科目16単位 修得
教育科目	キャリア開発 科目	社会福祉士養成演習Ⅰ□ 教養基礎演習Ⅱ 教員基礎演習Ⅰ*	2 2 2	社会福祉士養成演習Ⅲ 教員基礎演習Ⅱ*	4 4	社会福祉士養成演習Ⅱ□ 教員開発演習Ⅰ*	4 4		必修 4科目12単位 を含む 8科目26単位 修得
	小計	32 単位	8 単位	6 単位	8 単位	54 単位			
専門教育科目	社会福祉専攻 社会福祉コース 専門基礎科目	社会福祉原論□◎☆ 高齢者福祉論□◎ ソーシャルワーク演習Ⅰ□☆ ソーシャルワークの基盤と専門職□☆◎	4 2 2 2	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)□☆◎ ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ□ 障害者福祉論□◎ 児童・家庭福祉論□☆◎♪※ 地域福祉論□※ 社会保障論□◎△ 公的扶助論□ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ□ ソーシャルワーク演習Ⅱ□☆ ソーシャルワーク演習Ⅲ□ 保健医療□	2 4 2 2 4 4 2 2 2 2 2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ□ 権利擁護と成年後見□ ソーシャルワーク演習Ⅳ□◎ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ□ ソーシャルワーク基礎実習□ ソーシャルワーク実習指導Ⅲ□◎ ソーシャルワーク実習◎□ 社会調査法□	4 2 2 2 2 2 6 2	社会福祉運営管理論□ 更生保護□ ソーシャルワーク演習Ⅴ□	2 2 2
		発達と老化の理解Ⅱ◎ 認知症の理解Ⅰ◎ 障害の理解Ⅰ◎ 身体構造と機能Ⅰ◎ 教育心理学◎△○ 介護概論◎	2 2 2 2 2 2						
		教師論◎△○ 教育課程論◎△○ 児童生徒指導(進路指導を含む)◎△○ 特別活動の指導法◎△○ 教育方法論(ICT活用含む)◎△○ 教育法規◎△○♪ 特別ニーズ教育論◎△○※ 総合的な学習の時間の指導法◎△○	2 2 2 2 2 2 2 2	教育相談(カウンセリングを含む)◎△○♪ 教育実習指導(中等)◎△ 福祉科指導法◎ 4	2 1 4	教職実践演習(中・高)◎△ 教育実習(中等)Ⅰ◎△ 2	2 2		
	福祉関連 専門展開科目								19科目 39単位修得
修得単位	46 単位	60 単位	35 単位	18 単位	159 単位				

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) **ゴシック体**で記載された科目は、必修科目。

注3) □ (社会福祉士受験資格)、☆ (保育士資格 ☆必修 ★選択必修)、* (教職課程共通 *必修 ※選択)、◎ (高等学校教諭「福祉」)、△ (高等学校教諭「公民」 △必修 ▼選択必修 ▲選択)、● (特別支援学校教諭)、○ (養護教諭教諭 ○必修 ◎選択)、▽ (小学校教諭)、◆ (社会教育主事資格 ◆必修 ※選択)、■ (第一種衛生管理者免許)、♪ (スクールソーシャルワーカー) の印が付けられた科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「Ⅶ. 資格取得の方法について」を参照すること。

注4) 教育職員免許状の修得に必要な科目については、「Ⅶ. 資格取得の方法 4. 教育職員免許状の取得について」を参照すること。

教育職員免許状等資格の取得にかかわる科目については、資格課程登録をしていない場合は履修不可。

2. ≪社会福祉専攻 介護福祉コース≫ (介護福祉士受験資格＋社会福祉士受験資格モデル)

区分		1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
総合教育科目	基礎教育 科目	社会福祉入門□◎ 情報処理演習Ⅰ＊	2 4							2科目 6単位必修
	健康教 育科目	健康・スポーツ＊	2							1科目 2単位修得
	コミュニ ケーショ ン科目	アメリカの文化と言語Ⅰ＊	2							1科目 2単位修得
	教養教育科目	文章表現	2							必修 6科目 12単位修得
		心理学概論□◎△	2							
		人体の構造と機能及び疾病□◎	2							
社会学概論□△		2								
キャリア開発教 育科目	福祉と教育☆ 教養基礎演習Ⅰ	2 2							8科目 24単位修得	
	介護福祉士養成演習Ⅰ■ 社会福祉士養成演習Ⅰ□ 教養基礎演習Ⅱ	2 4 2	社会福祉士養成演習Ⅱ■ 社会福祉士養成演習Ⅱ□ キャリア開発演習Ⅲ	2 4 4	介護福祉士養成演習Ⅱ■ 社会福祉士養成演習Ⅱ□ キャリア開発演習Ⅱ(教養)	2 4 4				
小計		24 単位	4 単位	8 単位	10 単位	46単位				
専門教育科目	専門基礎科目	社会福祉Ⅰ□◎	2	社会保障制度Ⅱ□◎△	2	認知症の理解Ⅱ	2	介護総合演習Ⅴ	2	43科目 100単位必修
		社会福祉Ⅱ□◎	2	発達と老化の理解Ⅰ	2	障害の理解Ⅱ	2	医療的ケア実践論・演習	2	
コミュニケーション論		2	発達と老化の理解Ⅱ◎	2	介護リハビリテーション論	2				
社会保障制度Ⅰ□◎△		2	認知症の理解Ⅰ◎	2	介護家政・環境論	2				
介護概論□◎		2	障害の理解Ⅰ◎	2	チームケアマネジメント論	2				
高齢者介護論Ⅰ		2	身体構造と機能Ⅰ◎	2	生活支援技術・形態Ⅱ	4				
コミュニケーション技術Ⅰ		2	身体構造と機能Ⅱ	2	生活支援技術・余暇	2				
生活支援技術・基本Ⅰ		4	高齢者介護論Ⅱ	2	生活支援技術・家政	2				
		2	障害者介護論	2	生活支援技術・環境	2				
		2	コミュニケーション技術Ⅱ	2	介護過程Ⅱ	4				
		4	生活支援技術・基本Ⅱ	4	介護過程Ⅲ	4				
		2	生活支援技術・形態Ⅰ	2	介護総合演習Ⅲ	2				
		2	介護過程Ⅰ	2	介護総合演習Ⅳ	2				
		2	介護総合演習Ⅰ	2	医療的ケア論	2				
		2	介護総合演習Ⅱ	2	医療的ケア実践論	2				
		2	介護実習Ⅰ	2	介護実習Ⅱ	4				
					介護実習Ⅲ	4				
専門展開科目(福祉)	ソーシャルワーク演習Ⅰ□	2	ソーシャルワーク演習Ⅱ□	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ□	4	社会福祉運営管理論□■	2	24科目 60単位修得	
	高齢者福祉論□◎	2	ソーシャルワークの基盤と専門職□◎	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ□	4	更生保護□	2		
	社会福祉原論□	4	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)□	2	権利擁護と成年後見□	2	ソーシャルワーク演習Ⅳ□◎	2		
			障害者福祉論□◎	2	ソーシャルワーク演習Ⅲ□	2	ソーシャルワーク演習Ⅴ□	2		
			児童・家庭福祉論□◎※	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ□	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ□◎	2		
			地域福祉論□※	4	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ□	2	ソーシャルワーク実習□◎	6		
			公的扶助論□	2	社会調査法□■	2				
			保健医療□	2						
修得単位		50 単位	56 単位	70 単位	30 単位	206単位				

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) **ゴシック体**で記載された科目は、必修科目。

注3) ■ (介護福祉士受験資格 選択必修)、□ (社会福祉士受験資格)、* (教職課程共通 *必修 ※選択)、◎ (高等学校教諭「福祉」)、△ (高等学校教諭「公民」△必修 ▼選択必修 ▲選択)、● (特別支援学校教諭)、○ (養護教諭教諭 ○必修 ◎選択)、◆ (社会教育主事資格 ◆必修 ※選択)、◇ (第一種衛生管理者免許) の印が付された科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「Ⅶ 資格取得の方法について」を参照すること。

注4) 介護福祉コースでは、ソーシャルワーク実習指導Ⅲ、ソーシャルワーク演習Ⅳ、ソーシャルワーク実習は、4年次に履修すること。

注5) 介護福祉コースでは、社会福祉士受験資格科目の「社会福祉原論」は「社会福祉Ⅰ・Ⅱ」と、「社会保障論」は「社会保障制度Ⅰ・Ⅱ」と読替を行う。

注6) 他学科・他専攻・他コース科目等を履修する場合は、必ずしも他学科・他専攻・他コースの開講年次に履修する必要はない。

3. 《精神保健福祉専攻》（精神保健福祉士受験資格＋社会福祉士受験資格モデル）

区分			1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
総合教育科目	基礎教育 科目	社会福祉入門□◇☆◎	2								2科目 6単位必修
		情報処理演習Ⅰ☆☆	4								
	健康教 育科目	健康・スポーツ☆*	2								1科目 2単位以上修得
		コミュニ ケーショ ン科目	アメリカの文化と言語Ⅰ*★	2							
	アメリカの文化と言語Ⅱ		2								
	教養教育科目	文章表現☆	2								6科目 12単位必修
		心理学概論□◇◎△	2								
		人体の構造と機能及び疾病□◇◎	2								
		社会学概論□◇△	2								
		福祉と教育☆	2								
キャリア開 発教育科目	教養基礎演習Ⅰ	2								8科目 26単位修得	
	精神保健福祉士養成演習Ⅰ◇	2	精神保健福祉士養成演習Ⅱ◇	4							
			社会福祉士養成演習Ⅰ□	2	社会福祉士養成演習Ⅱ□	4					
			教養基礎演習Ⅱ	2	教養基礎演習Ⅲ（教養）	4	キャリア開発演習Ⅰ（教養）	4	キャリア開発演習Ⅱ（教養）	4	
小計			26 単位		4 単位		8 単位		12 単位		50単位
専門教育科目	専門基礎科目	精神保健福祉専攻	社会福祉原論□◇◎☆	4	地域福祉論□□※	4	権利擁護と成年後見□◇	2	精神保健福祉演習Ⅲ◇	2	24科目 68単位必修
			精神保健学◇♪	4	社会保障論□□◎△	4	ソーシャルワークの理論と方法（専門）◇	4	更生保護◇□	2	
			ソーシャルワーク演習Ⅰ□◇☆	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ◇□	4	精神保健福祉演習Ⅱ◇	2			
			ソーシャルワークの基盤と専門職◇☆◎	2	障害者福祉論□□◎	2	精神保健福祉実習指導Ⅱ◇	2			
				精神疾患とその治療◇◎	4	精神保健福祉実習指導Ⅲ◇	2				
				精神障害リハビリテーション論◇	2	ソーシャルワーク基礎実習◇□	2				
				精神保健福祉の原理◇	4	精神保健福祉実習◇	6				
				精神保健福祉制度論◇	2	社会調査法◇□	2				
				精神保健福祉実習指導Ⅰ◇	2						
				精神保健福祉演習Ⅰ◇	2						
	専門基礎科目	社会福祉専攻 社会福祉コース	高齢者福祉論□◎	2	ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）□☆◎	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ□	4	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ◎□	2	15科目 36単位修得
				児童・家庭福祉論□☆◎♪※	2	ソーシャルワーク演習Ⅲ□	2	ソーシャルワーク演習Ⅳ◎□	2		
				公的扶助論□	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ□	2	ソーシャルワーク実習◎□	6		
				ソーシャルワーク演習Ⅱ□☆	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ□	2	ソーシャルワーク演習Ⅴ□	2		
				保健医療□	2			社会福祉運営管理論□	2		
修得単位			40 単位		44 単位		40 単位		30 単位		154単位

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) ゴシック体で記載された科目は、必修科目。

注3) □ (社会福祉士受験資格)、◇ (精神保健福祉士受験資格必修)、☆ (保育士資格 ☆必修 ★選択必修)、* (教職課程共通 *必修 ※選択)、◎ (高等学校教諭「福祉」)、△ (高等学校教諭「公民」 △必修 ▼選択必修 ▲選択)、● (特別支援学校教諭)、○ (養護教諭教諭 ○必修 ◎選択)、▽ (小学校教諭)、◆ (社会教育主事 ◆必修 ※選択)、■ (第一種衛生管理者免許)、♪ (スクールソーシャルワーカー) の印が付された科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「Ⅶ. 資格取得の方法について」を参照すること。

注4) 精神保健福祉専攻では、社会福祉士受験資格の取得に必要な科目（□）であるソーシャルワーク実習指導Ⅲ、ソーシャルワーク演習Ⅳ、ソーシャルワーク実習は、4年次に履修すること。

4. <<経営福祉専攻>> (社会福祉士受験資格モデル)

区分		1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
総合教育科目	基礎教育 科目	社会福祉入門□◎ 情報処理演習Ⅰ＊	2 4							2科目6単位 必修
	健康教育 科目	健康・スポーツ＊	2							1科目2単位 修得
	コミュニケーション 科目	アメリカの文化と言語Ⅰ＊ アメリカの文化と言語Ⅱ	2 2							2科目4単位 以上修得
	教養教育科目	文章表現 心理学概論□◎△ 人体の構造と機能及び疾病□◎ 社会学概論□△ 福祉と教育 教養基礎演習Ⅰ	2 2 2 2 2 2							6科目12単位 必修
	キャリア 開発 科目	教養基礎演習Ⅱ	2	教養基礎演習Ⅲ	4	キャリア開発演習Ⅰ(教養) 社会福祉士養成演習Ⅰ□	4 2	キャリア開発演習Ⅱ(教養) 社会福祉士養成演習Ⅱ□	4 4	6科目20単位 修得
	小計	26 単位	4 単位	6 単位	8 単位	44単位				
専門教育科目	専門基礎科目	社会福祉原論□◎ ソーシャルワークの基盤と専門職□◎ 地域福祉論□※ 社会保障論□◎△ 公的扶助論	4 2 4 4 2	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門) □◎ ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ□ 障害者福祉論□◎ 児童・家庭福祉論□◎♪※ ソーシャルワーク演習Ⅰ□ ソーシャルワーク演習Ⅱ□ 保健医療□	2 4 4 4 2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ 社会調査法□ 権利擁護と成年後見□ ソーシャルワーク演習Ⅲ□ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ□ ソーシャルワーク演習Ⅳ□◎ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ□ ソーシャルワーク基礎実習 □	4 2 2 2 2 2 2	社会福祉運営管理論□ 更生保護□ ソーシャルワーク演習Ⅴ□ ソーシャルワーク実習指導Ⅲ□◎ ソーシャルワーク実習◎□	2 2 2 2 6	10科目 30単位必修
		高齢者福祉論□◎ 障害者福祉論□◎ 児童・家庭福祉論□◎♪※ ソーシャルワーク演習Ⅰ□ ソーシャルワーク演習Ⅱ□ 保健医療□	2 2 2 2 2	障害者福祉論□◎ 児童・家庭福祉論□◎♪※ ソーシャルワーク演習Ⅰ□ ソーシャルワーク演習Ⅱ□ 保健医療□	2 2 2 2 2	権利擁護と成年後見□ ソーシャルワーク演習Ⅲ□ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ□ ソーシャルワーク演習Ⅳ□◎ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ□ ソーシャルワーク基礎実習 □	2 2 2 2 2 2	更生保護□ ソーシャルワーク演習Ⅴ□ ソーシャルワーク実習指導Ⅲ□◎ ソーシャルワーク実習◎□	2 2 2 6	16科目 36単位修得
	専門展開科目 (必修)	社会福祉経営論 暮らしと経済 経営学(非営利組織の経営含む) 福祉と経営Ⅰ 福祉と経営Ⅱ	2 2 2 2 2	医療経営論 会計学 簿記 マーケティング論 社会政策論 金融論	2 2 4 2 2 2	経営管理論 経営組織論 企業統治論(非営利企業を含む) 経営戦略論 開発経済論	2 2 2 2 2	人事管理論 起業経営論	2 2	18科目 38単位必修
修得単位		44 単位	44 単位	34 単位	26 単位	148単位				

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) ゴシック体で記載された科目は、必修科目。

注3) □ (社会福祉士受験資格)、* (教職課程共通 *必修 ※選択)、◎ (高等学校教諭「福祉」)、△ (高等学校教諭「公民」 △必修 ▼選択必修 ▲選択)、● (特別支援学校教諭)、○ (養護教諭教諭 ○必修 ◎選択)、▽ (小学校教諭)、◆ (社会教育主事資格 ◆必修 ※選択)、■ (第一衛生管理者免許)、♪ (スクールソーシャルワーカー) の印が付けられた科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「Ⅶ. 資格取得の方法について」を参照すること。

5. <<心理福祉専攻>>（認定心理士＋公認心理師モデル）

区分		1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	備考
総合教育科目	基礎教育 科目	基礎演習Ⅰ	1	基礎演習Ⅱ	1					5科目10単位 必修
		心理学入門☆	2							
		社会福祉入門□◇◎	2							
		情報処理演習Ⅰ＊	4							
	健康教 育科目	健康・スポーツ＊	2						1科目2単位 修得	
	国際 科目	アメリカの文化と言語Ⅰ＊	2						2科目4単位 以上修得	
		アメリカの文化と言語Ⅱ	2							
教養教育科目	文章表現	心理学概論□◇◎△◎☆	2						必修 7科目14単位修 得	
		人体の構造と機能及び疾病□◇◎◎	2							
		社会学概論□◇△	2							
		統計学	2							
		福祉と教育	2							
		教養基礎演習Ⅰ	2							
キャリア 科目		教養基礎演習Ⅱ	2	教養基礎演習Ⅲ	4	キャリア開発演習Ⅰ（教養）	4	キャリア開発演習Ⅱ（教養）		4
	小計	31 単位	5 単位	4 単位	4 単位	44単位				
専門基礎科目	社会福祉原論□◇◎	4	ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）□◎	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ□	4	社会福祉運営管理論□	2	10科目 30単位必修	
		ソーシャルワークの基盤と専門職□◇◎	2	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ□◇	4	社会調査法□◇	2			
				地域福祉論□※◇	4					
				社会保障論□◇◎△	4					
			公的扶助論□♪	2						
専門基礎科目	心理学統計法◎☆	2	社会・集団・家族心理学（社会・集団）◎☆	4				6科目 22単位 必修		
	発達心理学◎☆	4	心理学実験◎☆	4						
			臨床心理学概論◎☆	4						
			知覚・認知心理学◎☆	4						
専門展開科目（心理）	心理学を活かしたキャリアデザイン	2	学習・言語心理学◎	2	教育・学校心理学◎☆	4	心理実習◎	2	公認心理師 受験基礎資格 20科目48単位 修得 ＋ 5科目12単位 修得	
			精神疾患とその治療◇◎◎	4	心理学的支援法（演習）◎☆	2	心理学研究法演習Ⅱ	2		
			心理学的支援法（基礎）◎	2	障害者・障害児心理学◎☆	2	卒業研究	4		
			心理学を活かしたキャリアマネジメント	2	心理学研究法◎◎☆	4				
				心理的アセスメント◎☆	4					
				神経・生理心理学◎	2					
				健康・医療心理学◎	2					
				産業・組織心理学◎	2					
				司法・犯罪心理学◎	2					
				感情・人格心理学◎	2					
				社会・集団・家族心理学（家族）◎	2					
				心理学的支援法（心理療法）◎	2					
				福祉心理学◎	2					
				関係行政論◎	2					
				心理演習◎	2					
				公認心理師の職責◎	2					
				心理学研究法演習Ⅰ	2					
		修得単位	45 単位	47 単位	50 単位	14 単位	156単位			

注1) 単位数を□で囲まれた科目は、指定された年次に履修すること。

注2) **ゴシック体**で記載された科目は、必修科目。

注3) □（社会福祉士受験資格）、◇（精神保健福祉士受験資格）、＊（教職課程共通 ＊必修 ※選択）、◎（高等学校教諭「福祉」）、△（高等学校教諭「公民」 △必修 ▼選択必修 ▲選択）、●（特別支援学校教諭）、○（養護教諭 ○必修 ◎選択）、▽（小学校教諭）、◆（社会教育主事資格 ◆必修 ※選択）、◎（公認心理師受験基礎資格）、☆（認定心理士資格）、■（第一種衛生管理者免許）、♪（スクールソーシャルワーカー）の印が付された科目は、資格・免許状取得に関する科目。詳細は、「Ⅶ. 資格取得の方法について」を参照すること。